

Ⅰ 学校経営の概要

◎千葉市教育施策の基調

人間尊重の教育 Ⅰ 未来を担う人材を育成する Ⅱ 生涯を通じた学びを支える

◎千葉市学校教育推進計画

目指すべき子どもの姿:夢と思いやりの心を持ち、未来を拓く子ども

教育目標:自ら考え、自ら学び、自ら行動できる力をはぐくむ

「わかる授業・楽しい教室・夢広がる学校づくり」のさらなる充実

1 校訓 自主勉学 協力連帯 積極鍛錬

2 学校教育目標 自ら学び、豊かな人間性を持つ、心身ともに健康な生徒の育成

教育目標の具現化を図るため、「めざす学校像」「めざす生徒像」「めざす教師像」を掲げ、チーム越智の精神で職員が情報共有しながら連携して指導に取り組む。また、すべての生徒が「越智中学校で良かった。」「あの先生に会えて良かった。」「あの仲間にあえて良かった。」と思える学校経営を目指す。

そのためには、職員の組織が円滑に機能し、「思いやりや気配り・気遣い」を大切に、同僚性が高く、協調性のある職場作りを実現していく。

めざす学校像

- ① 明るく生き生きと活気に満ちた学校
- ② 地域社会に信頼される開かれた学校
- ③ 環境が整備され清潔な学校

めざす生徒像

- ① 和を求め、思いやりと奉仕の心を大切にする生徒
- ② 真理を求め、自ら学び考える生徒
- ③ 自然を愛し、美しいものに感動する生徒
- ④ 健康を求め、身体を鍛える生徒

めざす教師像

- ① 情熱を持ち生徒の個性を伸ばす教師
- ② 責任感があり信頼される教師
- ③ 絶えず研鑽に努め実践力のある教師

3 学校経営の基本方針

- (1) 千葉市学校教育推進計画に沿った教育活動を実践する。
- (2) 生徒と教職員が協力し自分たちで学校を創り上げる意識の醸成を図る。
- (3) 笑顔があり生徒が安心して夢を語るができる学校づくりを目指す。
- (4) 教職員が自信と信念を持って教育指導に専念できる学校づくりを目指す。
- (5) 家庭や地域との連携を深め、地域の期待に応えることができる学校づくりを目指す。
- (6) インクルーシブ教育に配慮し、推進する。

4 本年度の重点目標 キーワード「交流」「創造」

- (1) 学校生活の基盤となる学年・学級経営を充実させる。
- (2) 生徒の自己有用感を高め、共感的人間関係を構築するために、生徒一人一人に寄り添うことを大切にして指導に当たる。
- (3) 人とのコミュニケーションを図りながら自己指導力を高め、社会に出て自己を確立し、社会を創る意識をもった生徒を育成する。
- (4) 基礎学力の定着と向上を目指すと共に、ICT等の効果的な活用を通して、「主体的で深い学び」を実現するためのわかる授業と学び方指導を推進する。
- (5) 自他の生命を大切にし、他を思いやる心の育成や生き方の指針になるような道徳教育、特別活動を推進する。
- (6) 地域の担い手意識を育むために、地域行事への主体的な参加を推進する。
- (7) 教職員の資質・能力の向上のため、積極的に研修の充実を図る。
- (8) 特別支援教育を必要とする生徒について、教育内容・方法・支援体制・施設・設備の充実を教職員が認識し、合理的配慮に基づき本人及び保護者と情報交換しながら諸課題の改善に努める。
- (9) 社会の変化に則した学校教育のあり方を模索し、学校行事等をどのように進めていくかを考え、実行する。

5 その他

- (1) 職員相互の「目配り」「気配り」「心配り」を意識する。職員の笑顔は生徒にとっても、心の栄養になる。
- (2) 「職員の和」を基調に、さまざまな問題、悩みごとお互いに話し合える人間関係作りに努める。また、謙虚な姿勢で対応することをモットーとする。
- (3) 職員相互の報告・連絡・相談・確認を密にし、問題・課題を共有する。
- (4) 生徒の問題行動等に対しては、関係職員のみならず、全職員で対応する。全校生徒を全職員で指導する意識を大切にす。
- (5) 心身の健康には十分留意し、体調等がすぐれないときには、早めに休息をとり、関係医療機関に相談する。